

'85.10
NO. 255

◇...町の人口...◇	
昭和60年9月1日現在	
() 内は8月1日現在	
男 22,103人 (22,122)	
女 22,586人 (22,585)	
計 44,694人 (44,707)	
12,770人 (12,787)	

本
年
度
第
一
回
大
会

秋ですスポーツやって!

綱引きなどに大歓声
心身障害児者 田辺小に400人集う

うれいなくお母さんとい
つしょにトンネルぐり(写
真左下)けつ耳りいて風せ
んがわるるたびに会場は爆笑
のうず(写真左下)秋空に歌
声があがる楽しい一日

食欲の秋、読書の秋と、心身ともに活力のよみがえる季節となりました。

連休初日の九月十五日、第五回心身障害児者スポーツ大会(同大会実行委員会、町心身障害児者関係団体連絡協議会)が田辺小学校で開催されました。

本大会は、「社会への完全参加と平等」をうたった国際障害者年を契機に、町内の障害者団体が手を結び、五年前に初めて実現したものです。

この日は障害をもつ大人も子どももスポーツを通じて障害に負けない強い精神を養おうと、身障者協会、ろうあ協会、障害児父母の会をはじめ、手話サークルや町社協ボランティア、手をつなぐ親の会、傷痍軍人会、町体協指導員らを含む約四百人が参加。

午前十時、入場行進で開会式が始まり、原田町長が「身障害の方も六十三年京都国体に向けスポーツに取り組んでもらい、スポーツを通じて交流を深めて欲しい」と激励。

続いて、入場者を代表して増田敏宜君(ご)と片保佐和子さん(め)が「力いっぱいがんばります」と力強い選手宣誓を行い、競技が開始されました。

競技は車イス競争や親子トンネルくぐりなどで、中でも「けつ压リレー」では、おしゃりで風せんを割り、その音で飛び上がる子どもの姿も。

また、パン食い競争ではお母さんやボランティアのおにいさんに車イスを押してもらひ、必死になつてパンをとる姿に会場からは盛んに拍手がわいていました。

来賓や一般参加の種目もあり、日ごろ戸外でスポーツを楽しむ機会の少ない参加者のみなさんは、初秋の一日を楽しく過ごしていました。



ヨイショ! ヨイショ! みんな力を合わせて綱引き。白ガソバレ!! 赤ガソバレ!!

し尿くみ取り料金は
くみ取り券で
支払いましょう



まちのつどい

8/21
9/20

- 8月22日 人権啓発へ早朝の街頭活動
- 8月24日 基本人権の尊重を訴える街頭啓発が新田辺駅前で。町長らがビラ、ハンカチを配布。
- 8月25日 町の教職員研修会が開催
- 8月30日 台風災害を想定し総合防災訓練
- 8月31日 小学生など飼人が参加して、大がかりな訓練を実施。

- 9月1日 第2回町健康づくりのつどい
- 9月4日 地域ぐるみで健康増進をはかるうと田辺中央公民館で劇、講演など多彩な催し。
- 9月8日 薪の府道八幡木津線で田辺署員らがパンフレットを配布し街頭啓発。
- 9月14日 シートベルト着用推進の街頭指導入隊
- 9月19日 消防署で社会勉強をあわせて、野外活動をするときの防火意識を身につけると一日入隊。

- 大住ヶ丘の野村勝さん(一〇〇)寿を祝福。
- 町長らが男女の最高齢者を表敬訪問
- 60年第3回町議会定期会開会
- 4億2920万円の一般会計補正予算案など28議案を提出。会期は10月9日までの21日間。

59年度決算

経費を節減してぎりもり

一般会計 3千万円の黒字

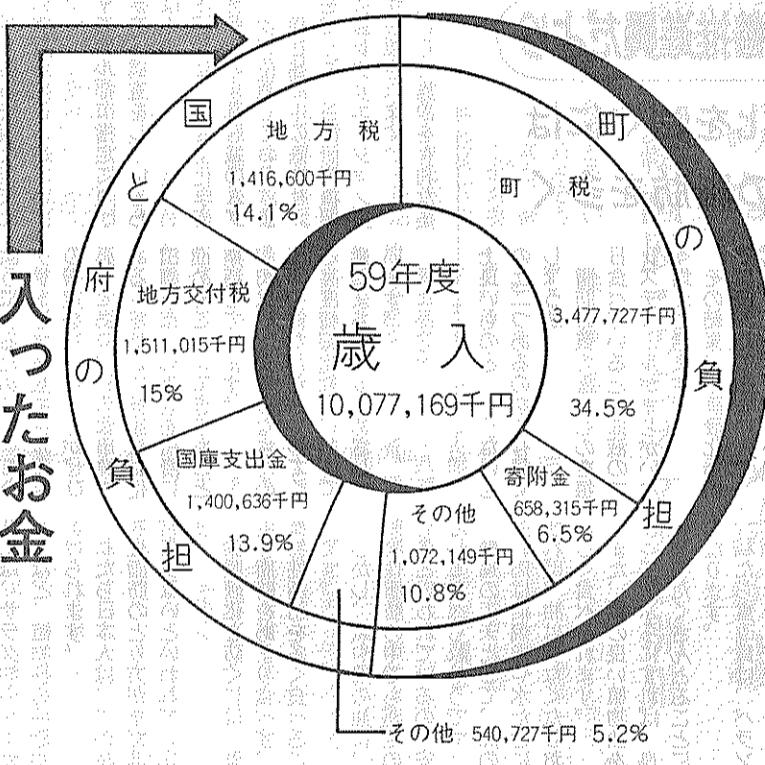
厳しさ増す町の家計簿

駅前区画整理で町の玄関となる新田辺駅西側

一般会計の決算額は、入ったお金(歳入)で百億七千七百十六万一千円、出したお金(歳出)で九十八億八千四十六万九千円でした。

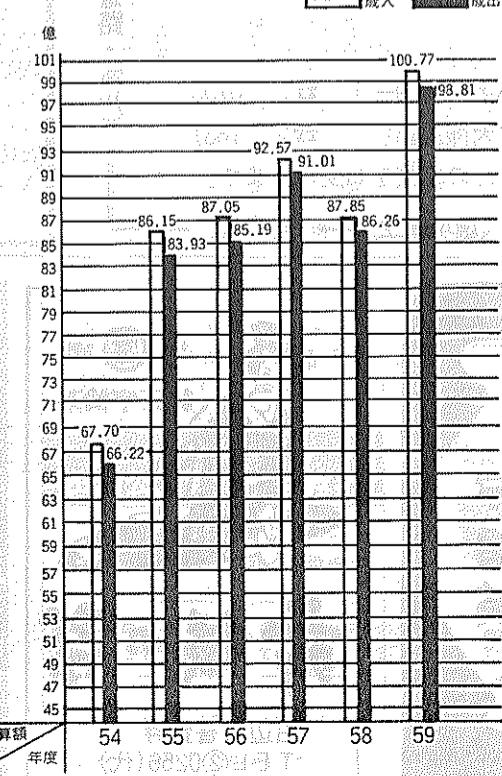
歳入は、前年度より十二億九千二百五十三万六千円増えました。歳入の主なものは次のとおりです。

この結果、歳入歳出を差引きすると一億九千五百七十万円の盈余が生じました。賃収支では三千百八十三万八千円の黒字となりました。



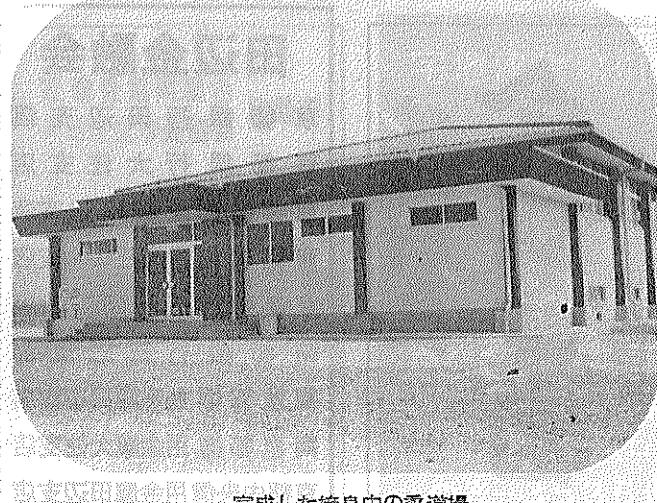
入ったお金

財政規模の推移



一世帯当たりの町税

特別土地保有税	10,947円
固定資産税	78,440円
町民税	148,656円
都市計画税	14,552円
その他	21,091円
273,686円	



このたび、五十九年度の各会計決算がまとまりましたので、お知らせします。みんなから納めていたいたい税金は、どのように使われているのでしょうか。町づくりはどう進んでいるのでしょうか。みなさんの関心のあるところだと思います。財政といふと、「なかなか複雑で、難しくてわからない」と思つていませんか。町の財政は、もともと私たちの家計簿と同じなのです。町の家計簿を見れば、税金がどのように使われているのか、町づくりがどのように進んでいるのか、よくわかります。それでは、町の台所がどうになっているのか、見てみましょう。

歳入

国からの補助金は、十四億六十三万八千円で主なものは、桃園小学校新築事業、ごみ焼却施設整備事業、田辺地区土地区画整理事業、山手幹線新設事業などです。

町の財源不足に応じて国から交付されるお金で、五十九年度は十五億一千一百七十七万七千円で歳入全体の三四・五%を占めます。

これは、町民一人当たりの町の信用で借りれる借金です。これは、桃園小学校新築のための事業債発行が主な原因となっています。

十四億一千六百六十万円で前年度の二・五倍となっています。これは、桃園小学校新築のための事業債発行が主な原因となっています。

着々と進むごみ焼却処理施設の改築工事

特別会計

(単位千円)

区分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業	1,084,063	1,135,510
住宅新築資金等貸付事業	82,498	81,749
松井財産区	10,206	9,915
公共下水道	806,374	805,687
休日応急診療所	22,696	20,901
老人保健	1,273,202	1,256,589

企業会計

区分	収益的収支	資本的収支	概要
水道事業	収入 1,057,860 支出 967,738	収入 650,310 支出 719,906	配水量 5,178,215m³ 給水人口 43,550人

98億円の使いみち

都市基盤、教育重点に



歳出は、九十八億八千百四十六万九千円で、前年度より十二億五千五百二十二万一千円増えています。これは、教育費と土木費の大幅な伸びが主な原因となっています。

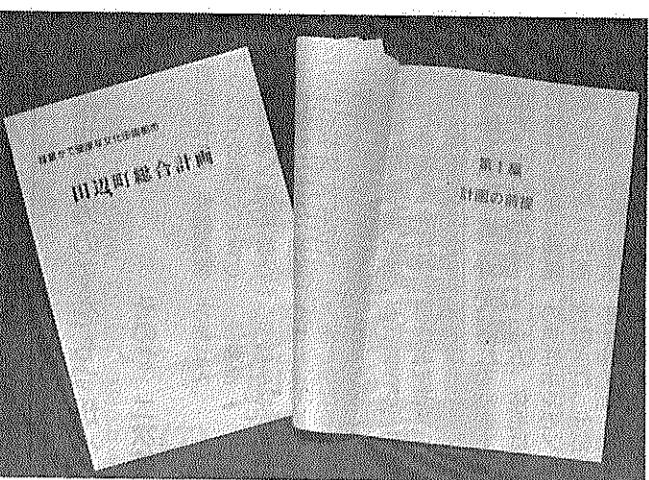
町づくりの基本的な構想である「緑豊かで健康新田辺都市」の実現にむけて、福祉の向上、生活環境の改善、都市基盤の整備など、さまざまな準備作業などを実施しています。

町づくり構想の研究など、自治会活動の助成、交通安全施設の充実、近代化田園都市の実現にむけた、福祉の向上、生活環境の改善、都市基盤の整備など、そのためにはみなさんから納めさせていただいた税金を大切に使いました。

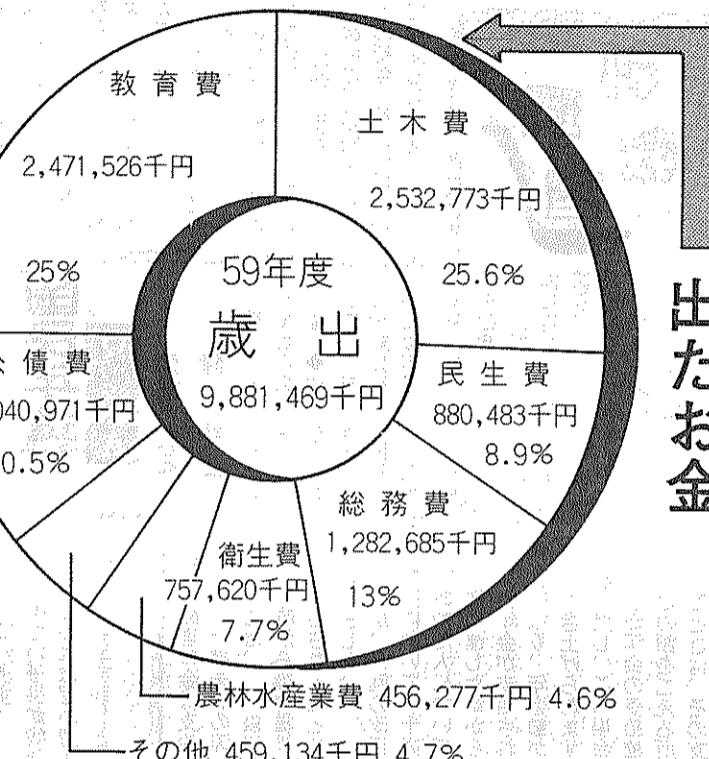
▽総務費
▽衛生費
▽民生費
▽土木費
▽教育費
▽公債費
▽その他

▽新農業構造改善事業（山本構造改善センター建設）、ため池改修工事など
▽緑地の整備、生垣の設置
▽山手幹線の建設、普賢充実など
▽消防団の育成のために
▽火災予防、警防、水防対策、救急対策などのため
▽寺興戸線の新設、都市公園の整備など
▽町道の改良工事など
▽63年京都国体の準備のために
▽63年京都国体の準備のために
▽議会費、労働費、災害復旧費、商工費など
▽扶助費など

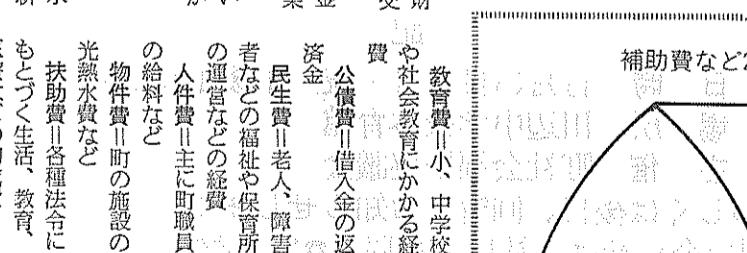
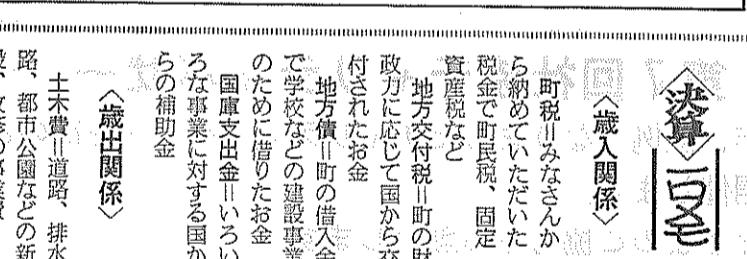
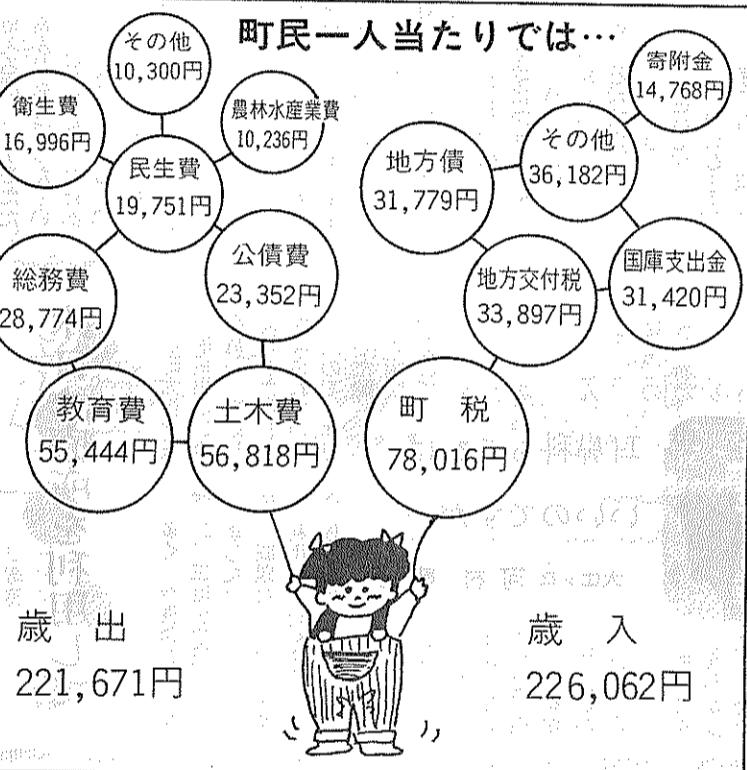
▽農林水産業費 456,277千円 4.6%
▽その他 459,134千円 4.7%



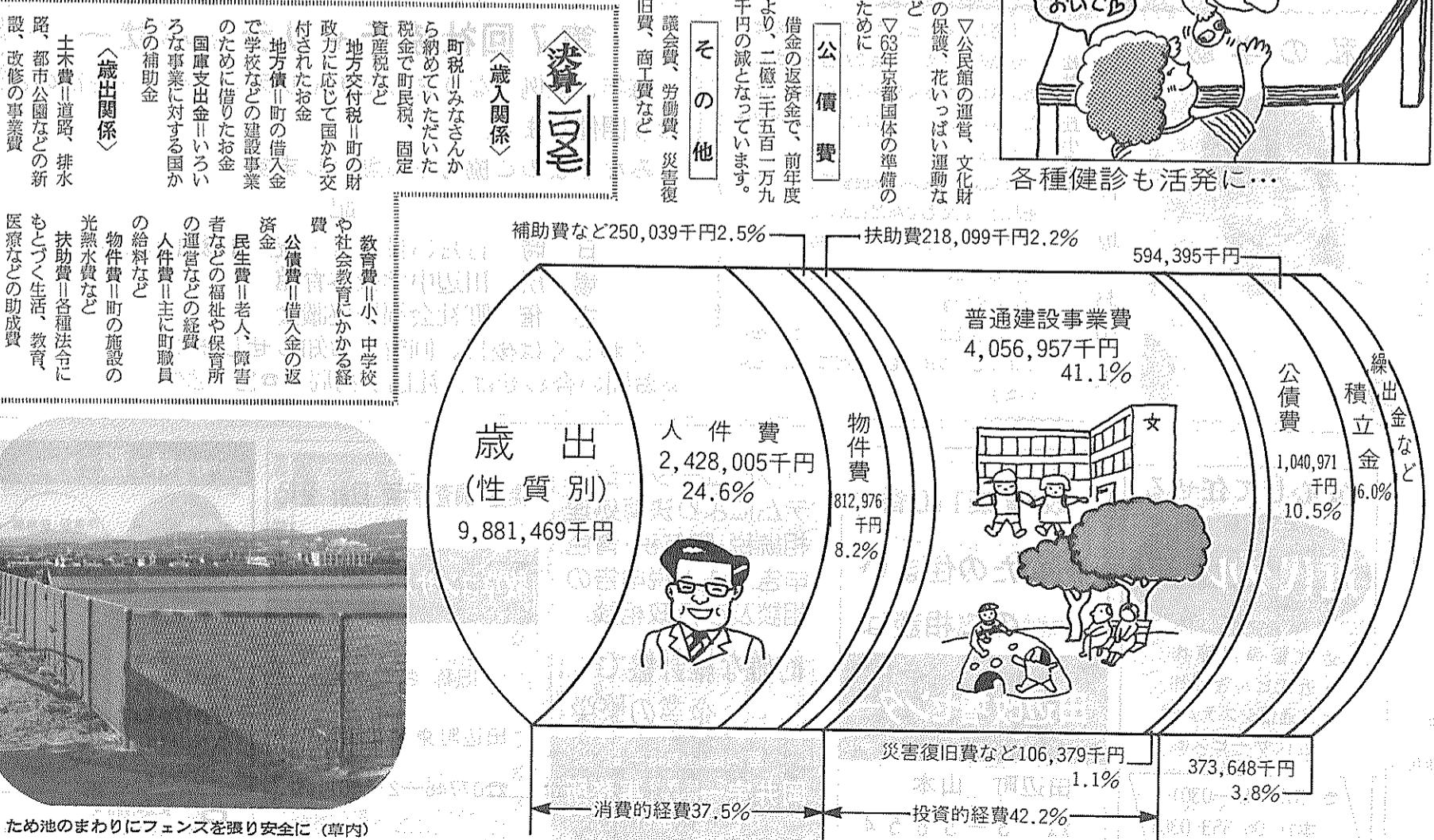
町の将来像「田辺町総合計画」まとまる



出たお金



各種健診も活発に…



ため池のまわりにフェンスを張り安全に(草内)

消費生活の基礎知識

あなたを狙う、うまい話

「サラ金」を利用する前に

《7》消費者金融

△支払いが遅れる場合

△保証人になるとき

△地域ぐるみで

青少年の健全育成を

シリーズ 《2》

三田辺町青少年をまもる会とは? =

本会は、子ども会員をもつすべての父母と青少年に深い理解と熱意をもつ方々で構成しています。現在、約七百人の支部指導員と二十四人の本部役員で組織し、次の団のとおり各関係機関と連携し活動をすすめています。本会活動について、住民のみなさんには深い理解をいただき、住民ぐるみで青少年の健全育成の推進体制をととのえることが、今後の大きな課題となっています。

『まもる会』の役割と組織』について、「まもる会」は、親ぐるみで青少年の健全育成の推進体制をととのえています。本会活動について、住民のみなさんは深い理解をいただき、住民ぐるみで青少年の健全育成の推進体制をととのえています。

田辺町東 TEL (0176) 2-0450

おこります。男子では、中学生になると変声が比較的短期間におこりますが、女子では徐々におこるので、男子ほど自立する場合も、専門医に相

リーフオイル大6、パルメザンチーズ60g、塩、こしょう作り方

①なすはヘタを落し（花井満智子先生）

正前の障害福祉年金等給付が任意に支払ってしまうので、利害は刑罰の対象となる

権者は障害基礎年金の受給権者となり、障害福祉年金は廃止されます。法律で定める程度のもの

を政令で定めることができます。

わたしの学級は、とても明るいといふことはない。しかし、今日の子どもは、特に異なる年齢の者との遊ぶ姿は、ほとんど見られなくなった。また、野外での遊びから家の遊びへ大きく変化し、子ども社会と言うものを実感できる場面も極端に少なくなった。まさに、「子どもたちの危機である」と指摘されています。

このように状況の中で、本会は子どもたちが、地域の仲間とともにさまざまな活動をとおして、ともに学びあうという子ども社会を回復させよう。

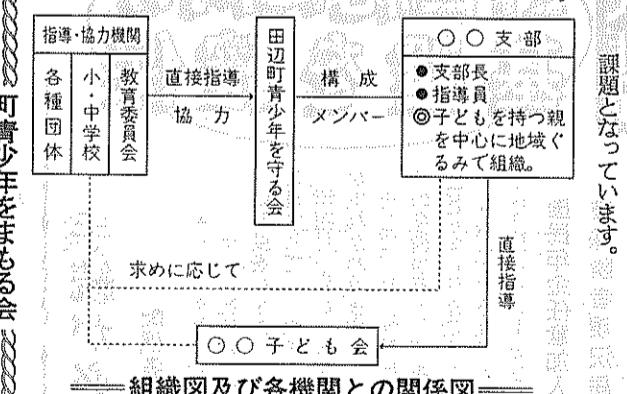
田辺富一近鉄新田辺駅前 TEL 2



館
▼場所 田辺中学校体育

卓球大会を開催

二十七日、田辺中学で



記念品・内祝・引出物・粗供養
ギフトショップ
ホリタカ
お電話を頂ければすぐにお伺い致します
田辺町松井 2-3518

写真専門店
トモミ屋
カメラ・DPE・写真撮影
スピード写真・材料一式
新京都信販
クレジット扱い
近鉄新田辺駅東
TEL 2-5548

一休寺靈苑指定
甘南備寺靈苑指定
石碑・庭園石・石垣
建築石材加工
石幸江守石材店
田辺町南里2
TEL 2-0450

トヨタ 全車
ダイハツ
地区販売店
・指定サービス工場
上村自動車
田辺町東
TEL (0176) 2-0176

フジ ブ
純正カラーリング
1時
田辺富一
近鉄新田辺駅前 TEL 07746-2-0243

